



2019年9月27日

各 位

会社名 株式会社 Nuts
代表者名 代表取締役社長 森田 浩章
(コード : 7612)
問合せ先 総務部長 尾崎 孝
(TEL. 03-3568-5020)

連結子会社設立に関するお知らせ

当社は、2019年9月27日の開催の取締役会において、下記のとおり連結子会社を設立することを決議致しましたので、お知らせ致します。

記

1. 連結子会社設立の理由

当社は、2019年7月24日付「子会社設立に関するお知らせにて」にてお知らせしましたとおり、安全性の高いヒトアジュバントを介護食やワクチン添加物として応用し、製造販売する Adjuvant・Immunity Probes Laboratory 株式会社（以下、「AIPL社」といいます。）を設立いたしました。ヒト用の製品を扱う AIPL社に対し、経済動物（産業動物：家畜 豚、鶏、ウシ、魚類等）の感染症予防ワクチンにも安全性の高いアジュバントを開発、製造、販売を行う Adjuvant・Immunity Domestic Animals Laboratory 株式会社（以下、「AIDL社」といいます。）を設立することといたしました。

市場背景としまして、世界のアニマルヘルス市場において世界的に抗生物質の使用を控え、ワクチン等による感染予防に軸足を移すという傾向が見られ、飼育頭数の増加や繰り返される家畜疾病の流行などから、より効率的な家畜の飼育ニーズが高まっておりアニマルヘルス市場規模は2017年から2025年にかけて平均5.6%の成長し、2025年には約534億ドルに達する見込みであります（参考：株式会社東レ経営研究所「成長続く動物用医薬品市場」）。国内外における家畜用のワクチン需要の高まりから、ワクチン添加物の需要も増大することが期待されています。

感染区域を封じ込める感染予防ワクチンは、ほとんどの場合感染個体にワクチン投与後、屠殺するものですが、AIDL社が提供するアジュバントワクチンは従来の物とは異なり、動物個体そのものを感染より守り、かつ投与した感染個体の生存を目的とする針なしアジュバントであり、現在開発中の製品は、すでに感染実験から様々なウイルスタイプに

効果的であり、母乳を通して子豚を感染から守る可能性が示唆されています。AIDL 社は提供する製品により豚だけでなくトリ、ウシ、魚類等の経済動物の飼育継続を支援することを目的としております。

2. 設立する連結子会社の概要

(1) 商号	Adjuvant・Immunity Domestic Animals Laboratory 株式会社	
(2) 所在地	東京都港区東麻布三丁目3番1号	
(3) 代表者の役職及び氏名	代表取締役 森田 浩章	
(4) 事業内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 医薬品に関するコンサルタント業務 2. 医薬品原材料及び医薬品医薬機器類の製造、販売及び販売並びに輸出入 3. 化学薬品、工業薬品、工業品及び市薬品の販売及び輸出入 4. 家畜・ペットの食品及び健康食品並びに医薬品・化学薬品の製造及び販売並びに輸出入 5. 健康食品、健康補助食品、漢方薬及び化粧品等の研究、開発、製造、及び輸出入 6. 医薬部外品申請、安全性試験、薬理・薬効試験の企画及び実施 7. 自然環境、科学技術、健康医療、教育各分野における研究、開発、調査 8. 特許権の取得、保有、運用、共同研究、開発のコーディネート業務 9. 著作権、商標権等の無体財産権の取得、譲渡、使用許諾及び管理 10. ビジネスモデルの特許の取得・形成に向けた各種企画立案並びにコンサルティング業務 	
(5) 資本金	10 百万円	
(6) 設立年月日	2019 年 10 月(予定)	
(7) 出資比率	株式会社 Nuts : 52% 森山 雅美 : 48%	
(8) 上場会社と当該子会社との関係等	資本関係	当社が 52%を出資する連結子会社であります。
	人的関係	当社の代表取締役森田浩章が当該連結子会社の取締役を兼任する予定です。
	取引関係	当社が当該連結子会社の管理業務を受託する予定です。

日程

(1)取締役会決議日	2019年9月27日
(2)設立日	2019年10月(予定)
(3)事業開始日	2019年11月1日(予定)

※販売開始日については現在未定です。

3. 今後の見通し

当該連結子会社が業績に与える影響につきましては精査中であります。今後、公表すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以上